

楽しいクリスマス会

12月24日曜日、双葉苑クリスマス会が行われました。利用者様に楽しんでいただくためには、まずは自分たちが明るい気持ちで、ということのみんな仮装し、会場を盛り上げました。とくにMさんのサンタクロースは絶品で、主役の貫禄は十分！
笑いに満ち溢れたひと時で、利用者様も大満足でした。



ホールはクリスマス気分が最高潮！
職員と利用者様によるゲームやロシアンルーレットシュークリーム、さらにはコーラ一気飲み大会と続き、最後は「きよしこの夜」を全員で合唱して楽しいひと時を終わりました。



箱の中身はなーに？
目隠しした利用者様と職員が一緒にゲーム



Oさん、コーラ早飲み大会、ぶつちぎり優勝

ふたばよもやま話 (第十二回)

～小倉(香春)街道～

江戸時代、豊前国小倉領と筑前国久留米領を結んでいた街道があります。これは現在の国道322号線にほぼ相当しています。双葉苑から見下ろす片側2車線の道で、昔も今と変わらない幹線道路です。

最近では小倉と秋月を結ぶ道ということで「秋月街道」とも言われていますが、小倉側では香春へ向かう道ということで「香春街道」、香春側からは「小倉街道」、香春から南は次の宿場町である猪膝宿への道ということで「猪膝街道」、または「猪膝道」という名前で呼ばれていました。小倉北区には香春口という地名がありますが、これは香春への街道の出発点であり終着点、この香春口に対して香春町採銅所には、殿様の住む小倉の御領への地という意味で「御領口」という地名もあります。

小倉南区の徳力から香春町に至る旧道沿いには、当時の道しるべである石柱が数本現存しています。



金辺峠頂上の残る企救郡(北九州)と田川郡の境を示す石柱と井戸の跡

職員紹介コーナー
今回は、11月に入職した佐藤さんです。佐藤さんの印象について女性職員に聞いたところ、身長が高くイケメン、その上さわやかで優しい。声の発し方が良いなど高評価な意見ばかりでした。
利用者様、とくに女性利用者様からの人気も高く、仕事ぶりもまじめで頼りになる職員さんが来てくださったと職員一同、とても喜んでいきます。
佐藤さん、新しい職場で大変でしょうが、今後も皆さんに癒しを与える存在でいてください。



苑の行事にも積極的に参加してくれる佐藤さん



本格的なサンタさんにみなさん大喜び

今月の予定 (1月)

- 正月祝賀交歓会
- 1日(月)
- ますゆき皮膚科回診
- 4日(木)
- 小倉北歯科回診 (毎木曜日)
- 4日、11日、18日、25日
- 石橋医院回診 (毎月曜日)
- 15日、22日、29日
- 健康体操 (毎木曜日)
- 都合により当分の間、お休みします
- ビューティヘルパー
- 9日(火)
- 生花
- 24日(水)

【編集雑記】▼正月を迎えるとまた一つ歳を取る、といわれる。日本の年齢の教え方はなかなか複雑で、数え年なるものもあり、時々混乱してくる▼12月23日、上皇様が誕生日を迎えられ、90歳になられた。ご壮健を伝えられ、まことに喜ばしい限りである▼古代の歴代天皇をみると初代：神武天皇 127歳(日本書紀)／137歳(古事記)、6代：孝安天皇 137歳／123歳、16代：仁徳天皇 143歳／83歳など驚くほど長命な天皇が多い。これは天皇を神格化するためとか、日本の歴史をできるだけ長くするための捏造など、いろいろな説がある▼現在のようないくつか存在しない古代において、だれしもが疑問に思うところだが、ここに合理的に説明がつく説がある▼大晦日のことを大つごもりともいい「つごもり」は、晦日の別名であり、「月隠り(つきいもり)」が転じたものである。さらに6月30日も大つごもりである。神社では神道最高の祝詞である「大払いの祝詞」を奏上し、一年の穢れを祓う祭典をおこなう▼つまり古代においては一年を半年ごとにカウントしていたため天皇の年齢がダブルでカウント、とんでもない長命になったのではないかとというわけである。その名残こそ大つごもりというのだ▼新しい年を迎えるにあたり、今年も健康に過ごせたことに感謝し、自分の行いが正しかったか反省し、来る年に思いを込める。入所者様におかれても、来年も再来年も誰一人欠けることなく正月を迎えられることを祈念します。